

MagneW™

電磁流量計 立会検査 形 M9G

概要

MagneW 電磁流量計 立会検査はお客さまがご購入された電磁流量計の検査を実施する際に、お客さまご自身に立ち会いいただくことのできるサービスです。アズビル京都株式会社にて実施され、口径2.5 mmの小口径から1100 mmの大口径までの流量計に対応できます。中でも口径40~200 mmまでの流量計向けには立会検査用の専用設備を保有しており、安心・安全に立会検査が実施できます。

立会検査標準仕様

立会検査対象機種

対象	変換器形番	検出器形番
電磁流量計 MagneW FLEX+	MGG10C	MGG11D
		MGG11F
		MGG12D
		MGG12F
潜水形電磁流量計	MGG10C	NNK140
2線式電磁流量計 MagneW Neo+	一体形	MTG11A
	分離形	MTG11B

注：分離形の専用ケーブルは、検査設備保有のケーブルを使用します。

立会検査実施項目

立会検査では以下の内容を実施します。

(1) 仕様検査

検査内容	検出器、変換器、付属品の構造および仕様が合っていること
判定基準	納入仕様書と相違なきこと

(2) 外観検査

検査内容	ケース、アースリング、銘板、ライニング、電極、付属品
検査条件	目視
判定基準	打ち傷、表面仕上げ、刻字等に有害な欠陥がないこと

(3) 寸法検査

検査内容	面間、フランジ寸法
検査条件	ノギス、鋼製巻尺などを用いる
判定基準	基準寸法の範囲内であること

(4) 社内検査記録確認

検査内容	耐圧検査・絶縁抵抗検査・耐電圧検査
検査条件	製造過程で実施した各検査の記録確認
判定基準	社内検査が漏れなく実施され記録されていること

(5) 精度検査

検査内容	水を流し、精度を確認する
検査条件	測定レンジと選択仕様からなる流量 詳細は立会検査要領書参照
判定基準	精度定格の範囲内であること

精度検査の設備と実施方法

ヘッドタンクから被検査対象の電磁流量計に水を流し、流量が安定した後、下流側のダイバータ(転流機)を切り換え、水を秤量タンクへ流入させます。一定時間経過後、再び、ダイバータを切り替えます。

秤量タンクに溜まった重量値と流入時間から、そのときの基準流量を算出し、流量計の出力を検査することができます。

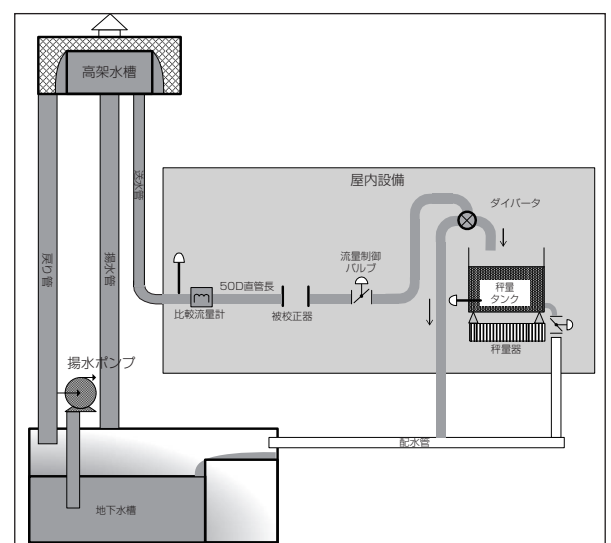


図1. 精度検査設備概略図

精度検査に利用できるラインは、口径ごとに下記3つのラインがあり、1台ずつ検査を行うことができます。3つのラインで同時に各1台、最大3台の検査を行うことができます。1つのラインで複数台の流量計を同時に検査することはできません。また、水流の正逆方向の切り替えを行うこともできません。

(1) 立会検査専用ライン

適用口径	40~200 [mm]
検査流速	0, 0.2~8 [m/s]

(2) 小口径ライン

適用口径	2.5~25 [mm]
検査流速	0, 0.2~8 [m/s]

(3) 中・大口径ライン (500 mm以下)

適用口径	250~500 [mm]
検査流速	0, 0.2~6 [m/s]

中・大口径ライン (600 mm以上)

適用口径	600~1100 [mm]
検査流速	0, 0.2~ * [m/s] * 口径によって異なり、最大5000 [m ³ /h]に相当する流速まで

立会検査報告書

当検査終了後、当日の検査結果に基づき、立会検査の報告書を作成いたします。

立会検査の流れ

■ 立会検査の実施時間

立会検査は、原則として10:00～16:00まで(昼休み12:00～13:00)に実施します。昼食の準備ができます。(事前連絡要)

■ 立会検査の所要時間

各検査の所要時間は下記のとおりです。

- | | |
|--------------|------------|
| (1) 仕様検査 | } 合わせて約20分 |
| (2) 外観検査 | |
| (3) 寸法検査 | |
| (4) 社内検査記録確認 | |
| (5) 精度検査 | |

精度検査は被検査流量に合わせ秤量タンクにためる水量が変わるため、検査流量によって所要時間が異なります。標準校正(3点校正/単レンジ)で約50分(最大120分)、5点校正/単レンジで約80分(最大150分)かかります。二重レンジの場合は、それぞれ2倍の所要時間となります。

■ 立会検査当日のタイムスケジュール

立会検査当日は以下のタイムスケジュールで行われます。

例：標準校正(3点校正/単レンジ)で MGG10C/MGG11F
口径80ミリを2台実施の場合

時刻	実施事項
10:30	アズビル京都到着 検査前説明
10:50	精度検査(1台目開始)*
11:50	精度検査(2台目開始)*
12:00	昼食 (精度検査はこの間も自動で行われます。)
13:00	仕様検査・外観検査・寸法検査・社内検査記録確認
13:30	検査結果説明・合否判定
14:00	終了

*：精度検査実施中は、工場内を見学していただけます。

■ 立会検査の実施場所

場所：アズビル京都株式会社

住所：京都府船井郡京丹波町鎌谷一ノ谷1番地3

TEL：0771-87-0560

最寄り駅：JR嵯峨野線 園部駅からタクシーで30分、

もしくは、バスで40分+徒歩14分

お越しの際は、十分に時間に余裕をもってお越しください。

詳細はアズビル京都株式会社のホームページをご覧ください。

<https://akt.azbil.com>

立会検査実施上の注意

- 立会検査の円滑な実施のため、検査中、社外に出ていただくことは、ご遠慮いただいております。
- 当アズビル京都株式会社内での写真撮影は、原則、お断りしております。被検査品の写真、および、検査中の写真が必要な場合は、当検査の検査担当者に確認の上、撮影をしてください。
- 工場内は、高温に熱された場所など、危険な場所もございますので、むやみに立ち歩かないでください。工場内の見学は、検査担当者および同行する当社営業といっしょに見学をお願いします。
- 工場内には製造中の製品が多数存在しております。お手を触れないようにお願いします。
- 立会検査にお越しになる方は平服でお越しください。ヘルメット、安全靴は不要ですが、かかとの高い靴はご遠慮ください。

形番構成

基礎形番		選択仕様		付加仕様	
M9G -	*1			-	
選択仕様	① 口径	2.5~200 mm	T	-	
		250~1100 mm	L		
		精度検査なし	X		
		その他	<input type="checkbox"/>		
	② 校正方法*2	精度検査なし			X
		標準校正(3点校正/単レンジ)*3			A
		3点校正/二重レンジ*4			B
		5点校正/単レンジ*4			C
		5点校正/二重レンジ*4			D
		その他			<input type="checkbox"/>
付加仕様	③	なし	-	X	

*1：対象製品はM9G,NNK,MTGです。その他の機種は特見となります。

*2：検出器の校正仕様と同一方法を選択してください。

*3：NNKの校正方法は、2点校正/単レンジとなります。

*4：M9Gだけ選択できます。

形番選定上の注意

- 当立会検査を実施する流量計は、変換器と検出器を双方組み合わせてご購入いただいた際に実施することができます。変換器、あるいは、検出器をそれぞれ単品でご購入の際は、当立会検査は承れません。
- 立会検査を実施していただく場合は、あらかじめ製品をご注文いただく際に、当検査を実施する対象を決定し、変換器の付属サービス(特別付属品)として手配をお願いします。(立会検査に使用するラインが、製造ラインを兼ねており、あらかじめ生産計画を調整し、設備をあけておく必要があるため)
- 複数台ご注文いただき、その中の数台を抜き取りで検査する場合も、同様に事前に検査対象となる変換器(および、組み合わせて使用する検出器)を決定し、ご注文いただけますようお願いいたします。
- なお、ご注文の際は、注文いただく検出器で選定をする「実流テスト・検定仕様」と、当立会検査の「校正方法仕様」を同一の内容で手配をしてください。(例)検出器の仕様が5点校正であるならば、当立会検査の仕様も5点校正を選んでください。
- また、検出器製造時の「実流テスト・検定仕様」に対して、立会検査時の「校正方法仕様」を簡略化して実施いただく場合は、特殊条件での実施として、特殊品としての取り扱いをさせていただきます。
- 前段のとおり、精度検査にはかなりの時間がかかりますので、所要時間を十分考慮の上、日程、台数、および、試験条件に余裕をもって決定していただけるようお願いいたします。

ご注文・ご使用に際しては、下記URLより「ご注文・ご使用に際してのご承諾事項」を必ずお読みください。

<https://www.azbil.com/jp/product/factory/order.html>

アズビル株式会社

アドバンスオートメーションカンパニー

本 社 〒100-6419 東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビル

北海道支店 ☎(011)211-1136 中部支社 ☎(052)265-6207
東北支店 ☎(022)290-1400 関西支社 ☎(06)6881-3331
北関東支店 ☎(048)621-5070 中国支店 ☎(082)554-0750
東京支社 ☎(03)6432-5142 九州支社 ☎(093)285-3530

〔ご注意〕この資料の記載内容は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせは、当社事業所へお願いいたします。

(33) 〈アズビル株式会社〉 <https://www.azbil.com/jp/>